



# 三重中央だより

当院の理念(Principle) ● いのちの尊さを自覚し、病む人の身になって、安心で質の高い医療を行います。

特集

## 内視鏡手術 —外科—

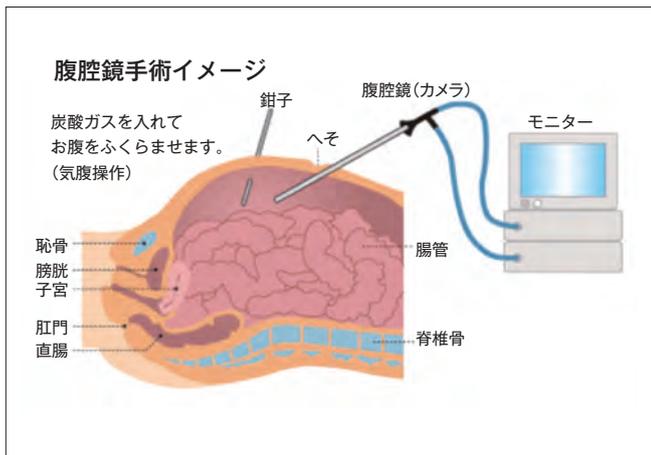


さて、この冊子をいま読んでおられる皆さんはどのような方でしょうか？当院のエントランスで手に取ってくれた患者さまでしょうか？かかりつけの開業医さんで順番待ちの時間に読んでいただいているのでしょうか？あるいは開業医さん？消防士さん？でしょうか？色々な方が手に取って読んでいただけるように、やさしい言葉で内視鏡手術のお話をすすめたいと思います。申し遅れました。私は4月から赴任しました当院の副院長の下村と申します。私も年をとりましたが、まだ外科医の端くれです。どうぞよろしく願いいたします。

### ・内視鏡手術って？

さて、皆さんは内視鏡手術という言葉をご存じ

でしょうか？最近では随分とドラマの手術シーンなどでも取り上げられるようになり、ご存じの患者さまも随分増えてきているように思います。そもそも手術とは、病気やけがにより具合が悪くなった臓器や部位を、取り除いたり修復したりする治療です。体内（お腹）の内臓を手術するには、腹壁を切開しなければなりません。手術にもよりますが、切開の長さは20cm以上になることもあります。こうして内臓にたどり着いて直接目で見て手で触れて、手術が可能となるわけです（開腹手術とよびます）。内視鏡（腹腔鏡）手術は、お臍に小さな穴をあけて、内視鏡でお腹の中を見ながら、お腹の中で鉗子（はさむ道具）やメスやハサミを使って開腹手術と同じ操作を行います。



## ・内視鏡手術の利点

### (1) 手術の傷が小さい

手術の傷が小さいことは美容的に優れているだけでなく、術後の痛みが軽いため、より早くベッドから起き上がれるようになります。また、開腹手術と違って、腸管が術者の手や空気にさらされないため、手術後の腸の動き出しが早く、食事も早く食べられるようになります。また、内臓と内臓が癒着する危険性が少なく、腸閉塞になりにくいと言われています。これらの効果により、入院期間が短縮でき、早期に社会復帰が可能となるのです。

### (2) 内視鏡による拡大視効果

高性能のカメラにより拡大した鮮明な画像を見ながら手術を行えるため、従来の開腹手術では見えにくかった細かい血管や神経まで観察ができ、繊細な手術操作が可能となりました。

## ・内視鏡手術の欠点

### (1) 出血に弱い

出血が生じて視界が悪くなると、お腹の中の状況がわかりづらくなり、止血に難渋することがあります。大出血などで対処が難しい場合は、開腹手術に移行する判断も迫られます。出血させない手術操作が求められるのです。

### (2) 全体をとらえにくい

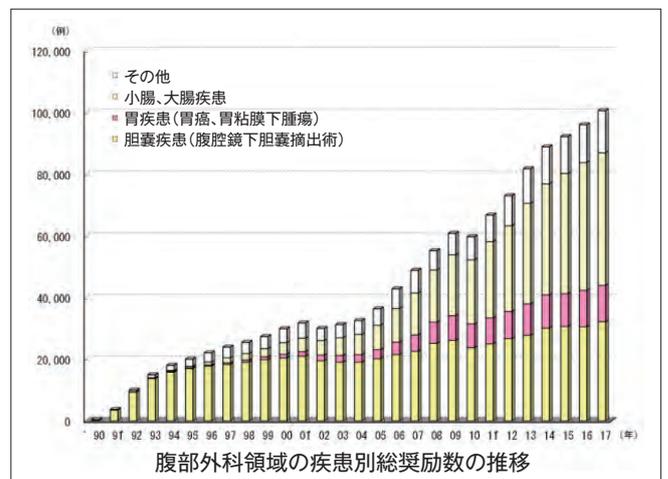
カメラによる拡大視効果は優れていますが、小さな視野での操作を余儀なくされるため、手術部位の全体をふかんして見渡すことは不得手と言えます。「見えていない部位を損傷していても見落とされやすい」という点も指摘されています。

### (3) 技術的に難しい

胃や大腸など消化管をつなぎ合わせる操作では手術部位の視野が狭く、運針の際の動作制限があるために縫い合わせる操作が煩雑になります。開腹手術よりも執刀医の技術力の差が出やすく、習熟が必要な手術であると言えます。

## ・消化器領域での内視鏡手術の歴史

そんな革新的な手術であるのですが、どうしてこのようなことができるようになったのでしょうか？直接手を使わずに本当に開腹と同等の手術ができるの？がんを取り残すことはないの？出血したらどうするの？など、さまざまな疑問をもたれる方もきっといらっしゃるのでは



は。実はおっしゃる通りです。内視鏡手術は1990年に胆のうの手術で始まりましたが、最初は胆のう結石の患者さんで胆のうを摘出するシンプルな手術で導入されました。その後、胃癌や大腸癌の手術に応用されるようになりましたが、胃癌や大腸癌の手術では切除したあとに胃や腸を縫い合わせる操作が必要になります。内視鏡の進歩（今では3Dや4Kの時代です）や血管を凝固しながら切る装置、腸を切断する器械やつなぎ合わせる器械など、さまざまな手術道具の開発と外科医の手技の向上によって内視鏡手術は2000年以降急速に普及していきました。胃癌や大腸癌のほか甲状腺腫瘍、虫垂炎や鼠径ヘルニア、食道癌や肝臓癌、膵臓癌といったより高度な手術にも内視鏡手術が応用されるようになり2017年には日本全国で10万人が消化器領域でこの手術を受けています（上図）。

・日本内視鏡外科学会技術認定医について

しかしながら、その過程で残念な医療事故が起ってしまったことは皆さんもご存じでしょう。2003年の青戸病院の医療事故をうけ、2004年、日本内視鏡外科学会では医師の手術を審査する制度を設立しました。この制度では医師は自分の手術ビデオを学会に提出し、審査に合格すると技術認定医と認定されます。合格率20%台の厳しい審査に合格した技術認定医は消化器領域では現在全国で1,985人、三重県内では18人のみです。実は当院には2名の技術認定医がいます。2012年、胃癌の部門で私（下村）が合格し、今年、大腸癌の部門で湯浅先生が合格しました。消化器癌のなかで最も頻度の高い胃癌と大腸癌で技術認定医がそろって在籍しているのは県内で大学以外に他にありません。さらに、信岡先生、松田先生も現在技術認定医をめざし研鑽を積んでおり、さらに認定医は今後増えていくことは間違いありません。

・外科で内視鏡手術を行っている病気

当科で内視鏡手術を行っている病気は以下の通りです。

良性疾患：胆嚢結石や胆嚢ポリープ、虫垂炎、鼠径ヘルニア、直腸脱、腸閉塞

悪性疾患：食道癌、胃癌、大腸癌、肝臓癌、膵癌

① 胃癌に対する内視鏡（腹腔鏡）手術：

胃癌ではステージI期の比較的早期の胃癌で内視鏡手術を行っています。それ以上進行している癌では腹腔鏡手術は困難で開腹手術の方が望ましいとされています。

当院での胃癌の手術件数の年次推移です。昨年は胃癌48例中の25件（52%）に腹腔鏡



手術を行いました。

② 大腸癌に対する内視鏡（腹腔鏡）手術：

大腸癌では進行癌で腹腔鏡手術は可能です。特に狭い骨盤内を走行する直腸の手術では、開腹手術では見えない神経や血管がはっきり見えるので内視鏡手術は特に有用です。

当院での大腸癌の手術件数の年次推移です。

昨年は大腸癌71例中の51件（72%）に腹腔鏡手術を行いました。



・さいごに

これまでお話してきたように内視鏡手術は侵襲が少なく、患者さまにやさしい手術であり、当院でも多くの病気で積極的に採用しておりますが、すべての病気で可能かというところではありません。開腹手術をしてしっかりと癌を取り除いたほうが望ましい場合も少なからずあります。また、いったん手術後に合併症を起こしてしまいますといくら内視鏡手術をといえども低侵襲ではなくなり、命にもかかわってくる場合があります。大切なことは、医師は決して無理をして内視鏡手術を行わないこと、手術について患者さまにしっかりと説明すること、患者さまも手術の内容やリスクについて十分理解して手術を受けていただくことが大切であると思います。

今回は外科（消化器外科）でのお話しでした。当院では外科以外でも、呼吸器外科、泌尿器科、婦人科、耳鼻咽喉科でも内視鏡手術を積極的に行っております。次号からはそれぞれの科での取り組みについてご紹介いたします。

## 日本内視鏡外科学会技術認定医を取得いたしました

外科 湯浅 浩行

2018年度（第15回）日本内視鏡外科学会技術認定医の試験を受験し、大腸部門で合格いたしました。審査は実際の手術の未編集ビデオを2名の審査員によって行われますが、大腸部門での合格率は28%と厳しく、消化器・一般外科領域では県内でこれまで18人（胃6人、大腸7人、胆道2人、脾臓2人、ヘルニア1人）と少数であります。当院では松阪市民病院ですでに取得された下村副院長に次いで2人目となりました。技術認定制度は「手術がうまいかどうか」を判定するのではなく「手術が安全に行える技量、知識があるかどうか」を判定するもので、これまで当科で行ってきた手術が、安全な手術であると学会により認められたことは非常に喜ばしいことでもあります。今後も患者様に安全な手術が提供出来るよう精進していきたいと思っておりますので、宜しくお

願い申し上げます。最後に腹腔鏡手術を習熟するにあたり、御指導頂いた外科の先生方を始め、麻酔科、消化器内科の先生、手術室・病棟のスタッフの方々、様々な面で御協力頂きありがとうございました。



当院外科医長、湯浅浩行先生（写真・左）が、「日本内視鏡外科学会技術認定医」資格を取得されました。田中滋己院長（写真・右）も、その功績を称えています。

## 出前！市民公開講座

開催報告

助産師 常田 春菜

2019年8月28日に学童保育の夏休みのイベントとして、小学生1～4年生を対象に、出前！市民公開講座「命のおはなし」をさせていただきました。命はどのようにやってくるのか、お母さんのお腹の中での赤ちゃんの様子や大きさの変化、胎児には生まれてくる力があること、誕生するまでの過程やお母さんと胎児の頑張りなどをお話ししました。また、赤ちゃん人形の抱っこや妊婦体験スーツを着用してもらい、実際の大きさや重さを体験してもらいました。子どもたちからは「赤ちゃんを生みたいと思った」「赤ちゃんが生まれる前のお母さんのお腹はこんなに重たいんだ」と感想が聞かれました。

みんなは家族に愛され大切にされていること、自分の命も友達の命も大切にしてほしいというメッセージも送りました。



# がん医療に関する 市民公開講座の開催報告

がん看護専門看護師 中村 めぐみ



9月28日にアストホールで「知っていますか？生活習慣とがんとの関係」をテーマに市民公開講座を開催いたしました。今年は、少しテイストを変え、「がんを防ぐための12か条」から始まり、「喫煙とがん」、「飲酒とがん」、「糖尿病とがん」と普段の生活で身近にあ

ることとがんとの関係について講座を開きました。当日は220名の皆様にご参加いただきました。アンケートでは、「日頃から気をつけると『がん』は怖がらなくて良い病気だと分かりました」や「食事や運動に気をつけて暮らしていきたいと思います」等の感想を頂戴しました。

がんの5年生存率は66.1%となり、がんは長く付き合う病気になりました。さらに、様々な生活習慣との関係が明らかになってきました。日常生活を少し見直すことで、がんになる可能性を低くすることができます。今回の講座が市民の皆様の健康を守る一助になれば幸いです。





# クローバー友の会 交流会



令和元年10月15日（火）に、  
「令和元年度クローバー友の  
会・交流会」を開催しました。

この会は、当院の「クローバー友の会」に入会された方々と当院職員とで、年1回の交流会を開催し、今年で5年目になります。

今回は、特別講演として、脳神経内科医長：北川長生先生から「もの忘れが気になったら」と題して、認知症のお話しをして戴きました。

その後、「糖尿病」「ロコモ」「脳卒中」「ストレスケア」の4つのグループで専門看護師・薬剤師・管理栄養士・理学療法士・臨床心理士らとフランクな質疑応答や意見交換があり、好評の内に終了しました。

来年も開催予定なので、参加希望の方は、「クローバー友の会」へ入会ください。入会料も会費も無料で、このようなイベント案内を発送します。



# 我が故郷

## 鈴鹿

秋の香りが深く感じられるようになってきた今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。

今回、筆を取らせていただくことになりました。事務職員の太田と申します。

私の故郷は鈴鹿です。当医療センターのある津からおよそ一時間半ほどの場所です。F1で有名な鈴鹿サーキットや、イオンモール鈴鹿が有名でしょうか。

私の実家は鈴鹿山脈の麓に近い場所で、冬は鈴鹿風という冷たい風が吹きすさび、学生時代は向かい風に立ち向かいながら、手をかじかませたものでした。

私の所感ではありますが、鈴鹿は都会っぽさが四割、田舎っぽさが六割くらいの街で、少し外れたところに行くと、一面田畑が広がっています。今は津で一人暮らしをしているのですが、こちらも似たようなところで、過ごしやすく感じています。

鈴鹿では有名なイベントがいくつかあって、そのうちの 하나가パールンフェスティバルという、鈴鹿川の河川敷で気球が多く飛ぶイベントです。

開催されるかどうかはその日の朝の天候次第ですが、開催されると鈴鹿川周辺では、空を見上げればどこでも気球が見えるようになります。

早朝に行けば気球を膨らませている様子を見ることができずし、搭乗体験をすることもできません。

約三十機の熱気球が秋空に飛び立つ姿は圧巻です。

近く、十一月の二十二、二十三、二十四日と開催されますので、ご都合の合う方は一度、覗きに行ってみてはいかがでしょうか。そのまま搭乗体験してみるもよし、或いはお買い物してみたり、映画を見て過ごすのも良い休日になるかと思えます。

私は当医療センターに在職して二年目です。七月から所属の部署も変わり、まだまだ色んな方にご迷惑をおかけしていますが、少しずつでも着実に、空に浮かんで行く気球のように成長していこうと思えます。



企画課契約係  
太田 武瑠



# 輝くメディカルスタッフたち

医師、看護師以外でも、多くの専門性を持ったスタッフが当院院内で活動しています。その人と仕事にスポットを当てて紹介します。



アドバンス助産師 小川 美紀

皆様「アドバンス助産師」をご存じでしょうか？助産実践能力を審査し認証するリーダーの仕組みがあり、自律して助産ケアを提供できる「レベルⅢ」を認証された助産師のことを言います。当院にはアドバンス助産師が11名おり、私もその一人です。

当院のアドバンス助産師は院内助産に関わることができるというのが大きな特徴です。院内助産では、妊娠中から同じ目標に向かって、何度も本人や家族を交えて話し合うので、妊婦自

身が自分の性格や考え方、自分が望むお産や育児に向き合うこととなります。妊婦の気持ちや身体が変化し、どんどんお母さんになっていく過程を近くで見ることができるので、私自身も助産師であることの喜びややりがいを感じます。

家族が自分達で考え、選択し、努力しやり遂げる、そして満足のいくお産につながる事が、今後の人生や育児に自信をつけ、家族の絆を深めると確信しており、今後もそのお手伝いをさせていただきます。

## 「里山こころの便りー榊原の窓から」

### ゲーム障害③治療編、おしらせ

前回まで、ゲーム障害が単にゲーム好きなのではなく、ゲームによって生活に障害が生じていること、その人の脳神経にも変化が生じていることを紹介してきました。今回はゲーム障害に対する治療について紹介いたします。

#### ① 依存かな？と思えたら……

まず自分のゲーム時間を毎日記録してみましょう。意外と把握していないことが多いものです。その上で、ゲームをする時間を設定し、守れたかどうか振り返る様になります。ゲームをしない時間を設定することも大切ですが、生活リズムが崩れていることが多いので、夜間ゲームをしないようにすることは回復のために有用です。

#### ② 依存症への治療

医療機関への受診が必要です。多くのご家庭で、本人は依存ではないと思い、家族はやめさせようとする対立が生じやすくなっています。医療機関で第三者的な介入が対立を和らげることができます。上述の時間設定にも取り組みやすくなることがあります。ゲームに依存しやすい精神医学的な病気が隠れていることがあり、必要があればその病気の治療を行うことができます。外来治療が原則ですが、トラブルが生じたりする場合、入院が必要な場合もあります。当院は家族相談からでも受け付けています。

ゲーム会社はとにかくゲームを続けてもらうためのありとあらゆる魅力（魔の手）を差し伸べてきます。本人、家族ともに一緒に戦う気持ちを持ってもらうことが大切です。

#### ③ おしらせ

11月10日午前10時から三重中央医療センター附属看護学校の体育館をお借りして、市民公開講座を開催いたします。当日、**国立長寿医療センター理事長遠藤英俊先生による「認知症の予防」**のご講演を予定しています。ご関心のある方はぜひご来場ください。



村田昌彦

榊原病院  
院長





感染管理認定看護師 (ICN)  
近澤 香織・雲井 直美

## こんにちは。専門・認定看護師です

シリーズ 18

「歯科医院などで口を開いてください。」と口の中を覗かれた時に歯科医や歯科衛生士はどんな顔をしていますか。現在ほとんどの歯科医院ではマスクやゴーグルといった个人防护具といわれるアイテムを装着しています。看護師も同様に口腔ケアを行う時には、マスクやゴーグルやビニールエプロンを装着させてもらっております。それは、患者様から医療者が感染し、次の患者様へ感染させないためです。

感染は病原体、感染経路、宿主の3つの要因があって感染が成立します。もし、ここで口を覗かれる側の患者様が何かしらの細菌やウイルスに感染していた場合、患者様の唾液に医療者が触れる・吸い込むことによって、もし医療者の抵抗力が落ちていれば、医療者が感染してしまうことになり得ます。その感染経路とならないように、私たちは様々なアイテムを選択し装着しています。見た目はなんでそんな恰好で?と思われるかもしれませんが、患者様みなさんをお守りしたいという思いのもと行っておりますので、ご理解を頂ければと思います。

## 「クローバー友の会」

## 会 員 募 集

「クローバー友の会」は地域の皆様と病院が、様々な病気・医療の学習を通して理解を深め合う会として発足しました。賛同いただける方はぜひ会員登録をお願いいたします。登録は無料です。会員には当院から健康に関する様々な情報をお届けします。受付でお声かけください。登録と同時に会員証をお渡しいたします。

たくさん勉強していただいた方には素敵なプレゼントがあります。

記入いただいた個人情報は本会の業務以外には使用せず、安全かつ適切に管理いたします。

三重中央医療センター 地域医療連携室

国立病院機構  
三重中央医療センター  
クローバー友の会事務局

〒514-1101 三重県津市久居明神町2158-5  
TEL. 059-259-1211 内  
地域医療連携室

国立病院機構  
三重中央医療センター クローバー友の会

会員にご登録いただきありがとうございます。  
講演会に参加いただくことに1スタンプ押印いたします。  
(スタンプ数による特典は別紙公表いたします。特典は変わることがあります。)

■会員地

住所 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

電話 \_\_\_\_\_

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20

## 編 集 後 記

いま、世界の気候がおかしくなっています。日本は四季が魅力の国だったはずなのに、暑すぎる夏と、寒過ぎる冬と、台風シーズンだけになり、過ごしやすく美しい春と秋は、いったい何処に行ってしまったのでしょうか?気候変動は私たちの健康に重大な影響を与えています。気象病と言われる喘息・腰痛・うつ・めまいなど、健康管理が難しい時代になりました。空調に過度に依存せず、体力を付けることが数少ない対策です。身体を鍛えるしかないと自分自身にも言い聞かせつつ、冬を迎えます。(井)

発行所

三重中央医療センター

院長 田中 滋 己

三重県津市久居明神町2158番地5

TEL. 059-259-1211

<http://www.miechuo-hosp.jp/>

# ●●● 三重中央医療センター連携医療機関紹介 ●●●●●

## 社会医療法人 畿内会 岡波総合病院

ホームページ： [https:// www.okanami.com](https://www.okanami.com)



当院は大正11年に伊賀の地に創立した病院です。創立以来、伊賀市、名張市を中心に隣接する奈良県、京都府の市町村を主な診療圏とし、地域の中核病院としての役割を担ってきました。救急医療を中心としながら回復期リハビリテーション病棟50床、介護老人保健施設350床、在宅療養支援サービスを同一法人内に合わせ持ち、地域に対し

完結的な総合医療サービスの提供を行っています。

又、創立100周年の記念事業として2022年为目标に市内に新築移転の計画を進めています。今後も、地域医療支援病院として地域の皆様によりよい医療を提供していきたいと思っております。

院長：猪木 達  
 診療科：内科、循環器科、呼吸器科、脳神経内科、整形外科、心臓血管外科、脳神経外科、外科、肛門科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、麻酔科、皮膚科、小児科、放射線科、歯科口腔外科、リハビリテーション科  
 住所：〒518-0842 三重県伊賀市上野桑町1734番地  
 電話：0595-21-3135 FAX：0595-21-5237  
 受付時間：（月～金）8：10～11：30（完全紹介予約制の診療科有り）  
 休診日：土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始（12月30日～1月3日）  
 病床数：335床（一般病棟入院基本料249床、障害者施設等入院基本料36床、回復期リハビリテーション病棟入院料50床）

## 山の手内科クリニック

ホームページ： <http://www.zb.ztv.ne.jp/yamanote.clinic/>



平成18年1月に一身田上津部田に開業して丸14年が経過しました。周囲には三重県立総合文化センター、博物館、美術館があり環境に恵まれた地域です。大学病院で培った糖尿病・内分泌内科の知識を生かし地域の皆様のお役に立てるよう努め

ています。患者さんの声に耳を傾け寄り添う医療を心がけています。貴センターには血糖コントロール入院や消化器疾患の検査など多くの依頼を受けていただき感謝しています。今後も良い連携を継続できればと願っております。

院長：堀 恭子  
 診療科目：内科  
 住所：〒514-0061 三重県津市一身田上津部田3086-3  
 電話：059-213-1024 FAX：059-213-1034  
 休診日：土曜日午後、日曜日・祝祭日

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9：00～12：00	○	○	○	○	○	○	△
15：30～18：30	○	○	○	○	○	△	△

## 医療法人 吉田クリニック

ホームページ： <https://yoshida-clinic.or.jp>



当院は、津市北部地域の身近なかかりつけ医として、また津市の二次救急指定病院として、内科・外科疾患全般の診療を行っております。

さらに、専門分野として呼吸器疾患、胃腸・循環器・肛門疾患を掲げております。

入院医療につきましては、急性期の治療に対応した一般病床（25床）、急性期治療後の在宅復帰に向けた医療や支援を一層充実した地域包括ケア病床（7床）、急性期医療の治療を終えても引き続き医療提供の必要度が高

く、病院での療養が継続的に必要な患者様を対象とする医療療養病床（48床）で構成しております。

診療にあたりましては、当院の基本理念とする「和顔愛語」をモットーに、地域に根ざした身近なかかりつけ医療機関として、皆様の健康と幸せな生活のお役にたてるよう全職員で努力しておりますので、今後とも宜しくお願い致します。

開設者：医療法人社団壽康会  
 理事長：吉田 壽  
 病院名：医療法人吉田クリニック  
 院長：小出 章  
 診療科目：内科、呼吸器内科、胃腸内科、循環器内科、小児科、外科、肛門外科、整形外科、リハビリテーション科  
 住所：津市栗真中山町79-5  
 電話番号：059-232-3001 FAX：059-232-4186  
 休診日：日曜日、祝日、年末年始（12/29～1/3）

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9：00～12：00	○	○	○	○	○	○	△
14：30～19：00	○	○	○	○	○	※	△

【各科別の診療時間はHPでご確認ください】※土曜午後は18：00まで

## 田 中 内 科



当院は昭和55年に近鉄久居駅の南（津市久居新町）に開院して約40年が過ぎました。開院当初から消化器病疾患を中心に内科全般の診療をしてきましたが、平成30年に現院長へと継承をしました。現在は、従来の消化器病疾患を中心とした一般内科診療に加え、糖尿病を中心とした生活習慣病疾患等も専門的に診療を行っております。当院ではで

きるだけしっかりと病気についての説明を行い、食事や運動に対する指導と治療を行っております。

今後も三重中央医療センターとの病診連携のもと、地域医療に貢献していきたいと考えておりますので、これからも宜しくお願い申し上げます。

医師：田中 崇  
 （院長；日本糖尿病学会認定専門医、  
 日本消化器病学会認定専門医）  
 田中 惇  
 住所：〒514-1118 三重県津市久居新町867-2  
 電話番号：059-256-0700 FAX：059-256-2342  
 診療科目：内科（内分泌代謝疾患を含む）、  
 消化器内科、循環器内科、呼吸器内科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前9：00～12：00	○	○	◎	◎	○	▲	△
午後15：00～18：30	○	○	◎	△	○	△	△

○▲：院長診察日 ◎惇医師診察日  
 ▲：9時～13時 休診日：木曜午後、日曜日、祝日



# 外来診療担当表

2019年11月1日現在

診療科名等		月	火	水	木	金	
初診内科 (初診・予約外)	1診	井端 英憲【呼】	大本 恭裕【呼】	中久木 哲也【循】	田中 剛史【糖】	川崎 敦【循】	
	2診	竹内 圭介【消】	福岡 秀吉【循】	田口 由紀子【消】	田中 淳子【循】	後藤 浩之【糖】	
	3診	新谷 卓也【循】	倉田 一成【消】	坂倉 康正【呼】	渡邊 典子【消】	北出 卓【消】	
	4診	大岩 綾香【呼】	奥田 昌也【糖】	渡邊 麻衣子【糖】	西村 正【呼】	内藤 雅大【呼】	
	(整形3診)				吉川 恭子【消】		
	(泌尿器1診)	宗吉 佑樹【糖】					
再診内科 (再診予約のみ)	呼吸器内科	5診			井端 英憲(午後再診)		
	呼吸器内科	6診		井端 英憲	大本 恭裕	大本 恭裕	
	(整形1診)		藤本 源				
	循環器内科	5診	田中 淳子	川崎 敦		中久木 哲也(午前再診)	
	消化器内科	7診	子日 克宣	北出 卓	渡邊 典子	田口 由紀子	
	内科	8診	中久木 哲也【循】	新谷 卓也【循】	後藤 浩之【糖】		福岡 秀吉
		9診	後藤 浩之【糖】	田中 剛史【糖】	田中 崇【糖】	田中 剛史【糖】	新谷 卓也【循】
		10診	坂倉 康正【呼】	内藤 雅大【呼】	内藤 雅大【呼】	奥田 昌也【糖】	岡野 智仁【呼】
		(整形2診)		西村 正【呼】		渡邊麻衣子【内】	
	腎臓内科(内科6診)		村田 智博				
ペースメーカーチェック		第1月 午後			第1月 午前		
脳神経内科	1診	北川 長生	北川 長生	北川 長生	林 理絵	北川 長生	
	2診	大内 智洋	賀川 賢	賀川 賢	賀川 賢	吉丸 公子	
	心外		林 理絵				
小児科・新生児科 (初診・再来初診は紹介のみ) (NICUフォロー発達外来は予約のみ)	午前	1診	井戸 正流(初診)	小川 昌宏	井戸 正流(初診)	田中 滋己	田中 滋己(初診)
		2診	NICUフォロー(支援)	山本 和歌子	交代制	小川 昌宏	NICU連携外来
		3診	田中 滋己	田中 滋己(初診)	山下 敦士	杉野 典子	小川 昌宏
		4診(発達外来)	杉野 典子	交代制	杉野 典子	杉野 典子	発達支援
	午後	1診	NICUフォロー(支援)	NICU乳児健診(交代制)	内菌 広匡	田中 滋己(奇数週)	佐々木 直哉(偶数週)
		2診	大学医師(1・3週) 内菌広匡(2・4・5週)	2週間・1ヶ月健診(交代制)	杉野 典子	内菌広匡(1・3週) 神谷雄作(2・4・5週)	小川 昌宏(内分泌・成長外来)
	3診	小川 昌宏	山下 敦士(心エコー外来)	小川 昌宏	小川 昌宏	シナジス外来(交代制)	
	4診(発達外来)	杉野 典子(奇数週)	発達支援	発達支援	発達支援	発達支援	
外科	1診	湯浅 浩行	下村 誠	松田 明敏	信岡 祐	谷川 寛自	
	2診	信岡 祐	谷川 寛自	下村 誠		湯浅 浩行(2・4週)	
	(泌尿器1診)	信岡 祐(午前)					
緩和ケア外来(予約・紹介のみ)						谷川 寛自	
乳腺外科(予約のみ)						石飛 真人	
整形外科 (予約・紹介のみ)	1診	田中 雅		高北 久嗣		田中 雅	
	2診	高北 久嗣		山口 敏郎		山口 敏郎	
形成外科						石浦 良平	
脳神経外科	1診(初診)	石田 藤麿	辻 正範	谷岡 悟	田中 克浩	石田 藤麿(偶数週) 辻 正範(奇数週)	
	2診(再診)		石田 藤麿		谷岡 悟	田中 克浩	
脊椎・脊髄外科(予約・紹介のみ)						藤本 昌志	
呼吸器外科						安達 勝利	
心臓血管外科						渡邊 文亮	
皮膚科(初診は紹介状のみ・完全予約制)						日置 敏雄	
泌尿器科						中西 朝子	
産科・婦人科	午前	1診(初診)	神元 有紀	前川 有香	永橋 裕子	吉村 公一	
		2診(婦人科再診)	道端 肇	矢嶋 秀彬	吉村 公一	永橋 裕子	
		3診(産科再診)			神元 有紀	矢嶋 秀彬	
		4診(助産師外来)	毎日、完全予約制(担当は交代制)				
午後	1診(産科再診)	神元 有紀	前川 有香	神元 有紀	吉村 公一	道端 肇	
	2診(婦人科再診)	道端 肇		吉村 公一	永橋 裕子	前川 有香	
	3診		産後一ヶ月健診	永橋 裕子		婦人科検診	
眼科(入院予約のみ)						三重大学医師	
耳鼻咽喉科	午前(初診)		西田 幸平	伊藤 由紀子	西田幸平 伊藤由紀子(2・4・5週)	西田 幸平	
	午前(再診予約のみ)		伊藤 由紀子			伊藤 由紀子	
	午後(再診予約のみ)	伊藤 由紀子	中耳外来		中耳外来		
放射線科(7ブロック)						奥田 康之	
リハビリテーション科						奥田 康之	
歯科・歯科口腔外科	午前	柳瀬成章/滝川 享	柳瀬成章/加藤英治	柳瀬成章/加藤英治	柳瀬成章/加藤英治	柳瀬成章/加藤英治	
	午後	柳瀬成章/加藤英治	柳瀬成章/三重大歯科医	柳瀬成章/加藤英治	柳瀬成章/加藤英治	柳瀬成章/加藤英治	
看護外来(予約のみ)						第1月曜日 透析予防外来 がん看護相談外来	
						第2・3火曜日 透析予防外来 がん看護相談外来	
						糖尿病外来 がん看護相談外来	
						ストーマ外来 がん看護相談外来	
						フットケア外来 がん看護相談外来	

\* 初診及び予約のない再診の方の受付時間は8:30 ~ 11:00までです。 \* 医師の人事異動・出張等により臨時に代診(休診)となる場合があります。  
 \* 当院のような急性期病院は、病棟入院患者様の処置、手術、検査、回診等があり、外来診療に制限を設けなければならない診療科もあることを御理解ください。

不整脈専門外来	肝炎外来	いびき・無呼吸検査	タバコ障害・COPD精査	ものわずれ外来	未破裂脳動脈瘤の相談要予約(自費)
月・火曜日 午前診療	月曜日 午前診療	月・火曜日 午前診療	月・火・水・金曜日 午前診療	木・金曜日	金曜日 午前診療
循環器内科(新谷)	消化器内科(竹内)	呼吸器内科	呼吸器内科	脳神経内科(吉丸・林)	脳神経外科(石田)
脊椎・脊髄外科専門 (要予約・紹介)	肺癌・良性肺腫瘍・ 気胸・縦隔腫瘍・臈胸	中耳外来 (予約)	プレママ外来	おっぱい外来 (予約)	乳腺外科 (予約)
金曜日 (10時~12時30分)	火・木・金曜日 午前診療	火曜日 午後診療	月・木曜日午後 火・水・金曜日午前診療	月・木曜日 午前診療	金曜日 午後診療
脊椎・脊髄外科(藤本)	呼吸器外科	耳鼻咽喉科(伊藤)	産科	産科	乳腺外科(野呂)